

桑野造船株式会社 〒520-0243 大津市堅田 1-21-2 TEL : 077-573-8001 FAX : 077-573-8002
URL : http://www.k-boat.co.jp E-mail : kuwano@k-boat.co.jp

ローイングの普及における障害のひとつはボート用品が高価なことです。さらに我が国の場合は競技ボート以外を見る機会が少ないため、今から楽しみにローイングをはじめようとする人までがレース艇しか存在しないような錯覚を持ち、ローイングの世界への入りにくさを増長しています。桑野では海外ブランド艇対抗のために新しいブランドを立ち上げる一方で、初心者用廉価艇や障害者向けボートの開発に頑張っております。『競技者1万人、愛好者10万人』というJARAプロジェクトに沿った用具を提供する使命を改めて感じています。【古川】

未来に向かって進化

- お客さまの役にたつ存在になる -

- * 品質 品質、デザイン、価格の総て、ヨーロッパ艇を超える。品質向上でお客さまの期待に完全に応える。
- * 挑戦 仕事のやり方を変え、時代にあった会社になる。新技術、新工法にたえず挑戦。
- * スピリット 考え過ぎずやってみる。最大の工夫である時間を短縮。クルムはその日、その場で処理。

規格艇 4X+に新型モデル登場！【森】

規格艇 4X+について、新たにプリプレグカーボンを使用したモデルが追加登場します。

(男/女 4X+型について規格艇認証審査合格済み)

<新型モデルの主な特徴>

- ・プリプレグ UD カーボンの使用、モノコック構造化により艇体剛性が大幅に向上 (縦剛性値: 約30%, ねじれ剛性値: 約40%の向上・・・JARA方式による)
- ・Win Tech モデルとも共通する流線型フォルム

<現行モデルとの互換性について>

- ・シート、シューズ用アルミプレート、ローイングシューズは共通です。
- ・ストレッチャーボード本体は互換性がありますが、ストレッチャーバー (艇体左右と固定するパイプ部品) は寸法が異なるためそのまま取り付けすることは出来ません。
- ・L板 Oar Lock 部分は共通です。リガー本体は僅かですが寸法が異なります。

<新型モデルの使用予定>

- ・現在右記の大会にての採用が決定しています。 H18年兵庫国体 (M4X+/W4X+) H19年秋田国体 (M4X+/W4X+) H18年 滋賀IHについては現行モデル艇が使用されます。早々にHPにて互換性についての図面付き解説を掲載します。



WinTech ブランドスタート！！【黄瀬】

プリプレグ艇 (Medalist) に代表される“新型”として販売していた KUWANO ボートを、今後は世界統一ブランド『WinTech』として、販売することになりました。WinTech社の本社はアメリカにあり、北米のみに止まらず全世界で販売を開始しました。過去に日本ナショナルチームコーチをしていたドリュー・ハリソン氏が社長です。弊社長の古川とも昔からの交流があり、互いに協力し海外有名メーカーに対抗するボートを作っていこうということで、今回の提携にいたしました。新しくスタートする『WinTech』シリーズ。今後とも一層の御愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【WinTechシリーズ】

最高級レース艇の Medalist から、従来の素材ながらもモノコック構造で剛性を上げた Olympic Racer、コストパフォーマンスに優れた Club Racer、トレーニングモデルの Training Racer の4モデルをラインナップ。独立空間やコックピット内に浸水した水が排水しやすい構造を採用し、荒天時にも浮力を確保します。1×から8+まで、軽量級から重量級まですべての艇種を取りそろえております。モノコック構造はボートの主流になりつつあります。



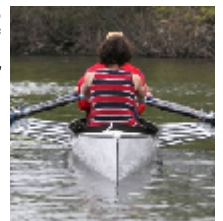
お知らせ

*全日本ジュニア選手権レンタルボート及び艇運搬サービスのお知らせ

6月に熊本県班蛇口湖で開催される全日本ジュニア選手権において、KUWANOのレース艇レンタル及び艇運搬サービスを行います。レンタルボートは既にお問合せを多数いただき、新規の受付はお断りしている状況ですが、艇運搬については若干の空きがございますので、ご希望の方はお早めに弊社までご連絡ください。

*レクリエーションボートに新ラインナップ。ODYSSEY登場！

ODYSSEYはナックル艇に似たレクリエーション用ボートです。ナックルと比べると底の形が丸く重量もおよそ30kg弱ほど軽くなっています。海外では主流の形で、初心者体験用の他、市民レガッタや遠漕会等、幅広い用途でご利用いただけます。



BOAT TIMESの配信停止をご希望される方は、お手数ですがFAX (077-573-8002)又はE-Mail (kuwano@k-boat.co.jp)で当社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート関係者へお渡しをお願いいたします。